

ロシア 東欧 経済速報

社団法人 ロシア東欧貿易会 東京都中央区新川1-2-12 金山ビル 郵便番号104 電話 (3551) 6215~9
ロシア東欧経済研究所 [購読料・送料共前納 1ヶ月-1,500円 1ヶ月-18,000円]

1997年(平成9年)4月5日 No. 1053

目次

1996年の日本とCIS主要国との貿易	1
—支援策が奏功し拡大基調—	
キーパーソン	11
アルメニアの異色首相誕生に隣国から反発/11	
*前回予告しましたロシア内閣改造特集は、一部閣僚人事が依然流動的であるため、次回に回させていただきます。	
統計速報	11
1996年のロシアの外国投資受入状況/11	
データフラッシュ/13	
CIS諸国通貨の最新為替レート	14
極東大手企業8社に関する投資説明会のご案内ほか	14

1996年の日本とCIS主要国との貿易

—支援策が奏功し拡大基調—

はじめに 当会では、大蔵省発表の貿易統計にもとづき、日本とCIS諸国との貿易動向を商品別に分類している。前回のロシアに引き続き、今回は1996年のロシア以外のCIS主要国との貿易動向をお伝えする。取り上げるのは、ウクライナ、ベラルーシ、カザフスタン、ウズベキスタン、アゼルバイジャンの上位5カ国である。これ以外のCIS諸国との貿易動向を含め、より詳細な通関実績は当会調査月報の3月号に掲載する予定である。

なお、前回のロシアと同じく、本号でも円ベースを基本として日本とCIS諸国の貿易動向をお伝えする。

対CIS貿易全般 1996年の日本の対CIS諸国貿易は輸出入合計で6,030億円であったが、相変わらずその圧倒的部分(89.5%、5,397億円)は対口貿易であり、ロシア以外のCIS諸国との貿易は依然小規模にとどまっている。